

# タランチュラ飼育における経済的実現可能性とコスト構造の包括的分析：初期投資から長期的維持コストまでの微視的・巨視的評価

## 1. 序論：エキゾチックアニマル市場における「適正価格」の再定義

現代社会においてペット飼育は、単なる愛玩の対象を超え、生活の質（QOL）を向上させるための投資としての側面を帯びている。その中で、奇蟲（きちゅう）と呼ばれるカテゴリー、とりわけオオツチグモ科に属するタランチュラの飼育は、近年急速に市民権を得つつある。しかし、犬や猫といった伝統的な伴侶動物と比較して、その飼育にかかる経済的負担の実態は一般に知られていない。「タランチュラの飼育は安いのか、高いのか？」という問いは、単純な二元論で片付けられるものではなく、飼育者が追求する環境の質、選定する種の希少性、そして日本の四季という環境要因に対する制御レベルによって劇的に変動する複雑な関数であると言える。

本レポートは、2024年から2025年にかけての最新の市場データ、オークション落札価格、および飼育用品の小売価格に基づき、タランチュラ飼育にかかる全コストを網羅的に分析するものである。分析にあたっては、生体購入費というイニシャルコスト（初期投資）と、餌代・光熱費・消耗品費からなるランニングコスト（維持費用）を明確に区分し、さらに他種ペット（ハムスター、ヒョウモントカゲモドキ等）との比較優位性を検証する。これにより、タランチュラ飼育の経済的実像を浮き彫りにし、これから飼育を志す者が直面するであろう金銭的ハードルと、それを乗り越えた先に得られる長期的価値について論じる。

## 2. タランチュラ生体市場の経済学：価格形成メカニズムと変動要因

タランチュラの生体価格は、他のペット動物とは異なる独特の力学によって決定されている。その価格帯は数百円から数十万円までと極めて幅広く、初心者困惑させる要因の一つとなっている。ここでは、種（Species）、性別（Sex）、サイズ（Size）、そして流通形態（WC/CB）の4つの変数がいかにして価格を形成しているかを詳細に紐解く。

### 2.1 入門種の価格推移と市場動向分析

タランチュラ飼育の入門種（Beginner Species）として推奨される種は、気性の穏やかさ、強健さ、そして入手のしやすさが評価基準となる。しかし、かつて「安価な入門種」とされていた種が、国際的な輸出規制や現地の生息環境の変化により、高級種へと変貌を遂げている現状がある。

#### 2.1.1 チリアンコモン（ローズヘアータランチュラ）：価格高騰のケーススタディ

学名 *Grammostola rosea* や *Grammostola porteri* で知られる本種は、かつては「タランチュラ界の

駄菓子」と揶揄されるほど、数千円で成体が大量に販売されていた。しかし、主要な輸出国であるチリが野生個体の輸出を規制したことに伴い、供給構造が激変した。野生採集個体(WC: Wild Caught)の流入が止まり、成長の遅い本種を飼育下繁殖(CB: Captive Bred)で供給せざるを得なくなった結果、育成コストが価格に転嫁されている。

- 市場価格の現状: 現在、正規のペットショップや専門店における販売価格は上昇の一途をたどっている。幼体(ベビー)であっても4,000円~10,000円前後の値付けが一般的となりつつある<sup>1</sup>。
- 成体メスの資産価値: 特に性別が判明している成体メスは希少価値が高く、35,000円から50,000円という高額で取引される事例も確認されている<sup>2</sup>。これは、本種が極めて長寿(メスは30年以上生きる可能性がある<sup>1</sup>)であり、一度購入すれば生涯のパートナーとなり得る「耐久消費財」としての価値が再評価された結果であると言える。

### 2.1.2 メキシカンレッドニー: 安定したブランド価値

学名 *Brachypelma hamorii*(旧 *B. smithi*)。CITES(ワシントン条約)付属書IIIに記載されており、国際取引には厳格な規制があるものの、世界中でCB化が進んでいるため、供給は比較的安定している。

- 幼体価格: 5,000円~15,000円が相場である<sup>1</sup>。オークションサイトなどの二次流通市場では、5,000円~8,000円程度で落札されるケースが多く見られ、初心者にとっても手が届きやすい価格帯を維持している<sup>3</sup>。
- 価格の安定性: その鮮やかな色彩と知名度から需要が絶えることがなく、暴落も暴騰もしにくい安定資産的な側面を持つ。

### 2.1.3 カーリーヘアータランチュラ: コストパフォーマンスの王者

学名 *Tliltocatl albopilosus*。独特のカールした体毛を持つ本種は、繁殖が容易で多産なため、市場への供給量が豊富である。

- 幼体価格: 1,000円~3,000円程度で流通しており、イベントやセット販売ではさらに安価になることもある<sup>4</sup>。
- 経済的優位性: 頑強で飼育しやすく、かつ初期投資が極めて低いことから、2024年現在における「最初の1匹」として最も経済合理性の高い選択肢となっている<sup>6</sup>。

## 2.2 性別による価格デカップリング(分離)現象

タランチュラ市場において特筆すべきは、性別による極端な価格差である。これは生物学的な寿命の差に起因する。

- オスの経済的価値: オスは最終脱皮(成熟)を迎えると、繁殖行動のためだけに短期間生存し、その後数ヶ月から1~2年程度で寿命を迎える。総寿命は3年から5年程度である<sup>1</sup>。そのため、繁殖を目的としない一般飼育者にとって、成体オスの観賞期間は極めて短く、市場価値は著しく低い。時には数千円、あるいは無償で譲渡されることもある<sup>8</sup>。
- メスの経済的価値: 一方、メスは成熟後も脱皮を繰り返し、種によっては10年から20年、長いものでは30年以上生存する<sup>1</sup>。長期間にわたって飼育を楽しめるため、性別がメスと確定した個体

(フィメール確定個体)は、幼体やオスの数倍から十倍以上の価格で取引される<sup>8</sup>。

- 投資戦略としての幼体購入: 性別不明の幼体(Unsexed)を購入することは、一種の投資である。数千円で購入した幼体がメスであれば、将来的な資産価値(市場価格)は購入額を大きく上回る。逆にオスであれば、短命に終わるが、初期投資が低い<sup>9</sup>ため金銭的損失は限定的である。このギャンブル性が、幼体飼育の醍醐味の一つともなっている。

## 2.3 希少性という付加価値

市場には「初心者向け」以外にも、愛好家向けの希少種や美麗種が存在し、これらは全く異なる価格体系を持つ。

- グリーンボトルブルー (*Chromatopelma cyaneopubescens*): その圧倒的な美しさから人気が高いが、成長が早く繁殖も進んでいるため、幼体価格は4,000円~6,000円程度と、美観に対するコストパフォーマンスが非常に高い<sup>10</sup>。
- ゴライアスバードイーター (*Theraphosa blondi* 他): 世界最大級の蜘蛛としてギネス記録を持つような種は、飼育難易度が高いにもかかわらず需要が供給を上回っており、幼体でも9,000円~45,000円という高値が付く<sup>10</sup>。

## 2.4 生体価格に関する中間結論

タランチュラの生体価格は、「何を求めるか」によって1,000円から50,000円まで変動する。しかし、一般的な初心者が飼育をスタートする場合、カーリーヘアーやメキシカンレッドニーの幼体を選択すれば、3,000円~8,000円の範囲で確実に入手可能である<sup>4</sup>。これは数十万円を要する犬猫や、数万円が相場の爬虫類と比較して、極めて低い参入障壁であると断言できる。

# 3. インフラストラクチャへの投資: 飼育設備のコスト構造

生体を購入した後に必要となるのが、彼らが生活するためのハードウェア(飼育設備)である。タランチュラは広大なスペースを必要とせず、立体的な活動も限定的(地表性種の場合)であるため、設備の選択肢は「専用的高级品」から「100円ショップの代用品」まで多岐にわたる。

## 3.1 飼育ケージ: 機能性と観賞性のトレードオフ

### 3.1.1 専用ケージ(ハイエンド戦略)

爬虫類や奇蟲専用に設計されたアクリルケージやガラスケージ(レプタイルボックス等)は、高い透明度と脱走防止機能、通気性を兼ね備えている。

- 価格帯: 2,500円~6,000円程度。
- メリット: インテリアとして成立する美観。観賞価値を最大化したい場合は必須の投資となる。

### 3.1.2 汎用プラケース・100円ショップ製品(ローエンド戦略)

タランチュラ飼育、特に日本の飼育コミュニティにおいて特筆すべきは、100円ショップ(ダイソー、セリア等)製品の活用技術の高さである。

- スライダー式飼育ケース(ダイソー): 330円(税込)で販売されているこの製品は、スライド式の

蓋と適度な通気口を持ち、積み重ねが可能であることから、多数飼育者の標準装備となりつつある<sup>11</sup>。

- シューズケース・食品容器: 110円で購入可能な透明容器に、ドリルやはんだごてで空気穴を開けて使用する。加工の手間がかかるが、単価は圧倒的に安い。
- プリンカップ: 幼体期には、数十円で購入可能なプリンカップが最適な飼育容器となる。
- 経済的評価: 実用性を重視すれば、ケージ代は生体1匹あたり数百円以内に収めることが可能である。これは、大型水槽や特殊なケージを必要とする他のペットと比較して、圧倒的なコストアドバンテージである。

## 3.2 床材とレイアウト用品の最適化

- 床材(サブストレート): タランチュラの足場となり、湿度を保持するために不可欠である。
  - 専用ソイル: 爬虫類・奇蟲用の土は500円～1,500円程度するが、防ダニ・消臭効果などの付加価値がある。
  - 園芸用代用品: 100円ショップやホームセンターで販売されている「ココピート(圧縮ヤシガラ)」や「バーミキュライト」は、数百円で数リットル分(数年分)が手に入る<sup>13</sup>。これらは肥料が含まれていないものを選択する必要があるが、コスト削減効果は絶大である。
- シェルター・水入れ:
  - 専用の隠れ家やウォーターディッシュはそれぞれ数百円～1,000円程度で購入可能<sup>14</sup>。
  - 一方で、割れた植木鉢やペットボトルのキャップ(水入れ)で代用すれば、実質0円である。タランチュラ自身は容器の美観を気にしないため、これらは完全に飼育者の自己満足の領域となる。

## 3.3 熱管理システム(サーマル・マネジメント)の初期投資

タランチュラは変温動物であり、日本の冬の寒さは致命的である。したがって、保温器具への投資は「選択」ではなく「必須」となる。

- パネルヒーター:
  - ケージの底面や側面を局所的に温める器具。
  - 主要製品: 「ピタリ適温プラス(1号～)」、「レプタイルヒート(S, XS)」など。
  - 価格帯: サイズによるが、2,000円～5,000円程度が相場である<sup>15</sup>。
  - 耐久性: 構造が単純であるため故障しにくく、一度購入すれば数年以上使用可能であるため、償却期間を考えれば安価な投資である。
- サーモスタット:
  - 温度を一定に保つ制御装置。パネルヒーターには自己温度制御機能(PTC)が内蔵されているものが多く、必ずしも必須ではないが、より精密な管理を求める場合は3,000円～10,000円程度の追加投資が必要となる。

## 3.4 初期導入費用のモデル別試算

費目	ミニマム・プラン(幼体・100均・自作活)	スタンダード・プラン(幼体・専用用品使)	プレミアム・プラン(成体・観賞重視)
----	-----------------------	----------------------	--------------------

	用)	用)	
生体	2,000円(カーリーヘアー幼体)	6,000円(レッドニー幼体)	20,000円～(美麗種成体♀)
ケージ	110円(加エプラ容器)	330円(ダイソースライダー)	5,000円(アクリルケージ)
床材・用品	220円(100均土・廃材)	1,500円(専用土・ピンセット)	4,000円(専用土・流木等)
保温器具	2,500円(パネルヒーター小)	3,000円(パネルヒーター中)	10,000円(暖突・サーモ等)
合計	約 <b>4,830円</b>	約 <b>10,830円</b>	約 <b>39,000円</b> ～

分析:

特筆すべきは、ミニマムプランであれば5,000円以下で飼育を開始できる点である<sup>8</sup>。ハムスターの初期費用が1.5～2万円<sup>21</sup>、ヒョウモントカゲモドキが1.5～2万円(生体別)<sup>22</sup>であることを考慮すると、タランチュラはペット界において最も初期投資の低い部類に入ることがわかる。

## 4. 運用コスト(OpEx)の構造解析:維持費の真実

初期費用が安くても、日々の維持費(ランニングコスト)が高ければ、トータルコストは膨れ上がる。タランチュラの維持費は、主に「エネルギーコスト(電気代)」と「栄養コスト(餌代)」によって構成される。

### 4.1 栄養コストの微視的分析:驚異的な低代謝が生む経済性

タランチュラは「待ち伏せ型捕食者」であり、獲物が通りかかるまで何日も、時には何ヶ月もじっと動かずに待つことができる。この生態的特性により、基礎代謝は極めて低く、哺乳類や鳥類とは比較にならないほど少食である。

#### 4.1.1 餌の種類と市場価格

- コオロギ(ヨーロッパイエコオロギ/フタホシコオロギ):
  - 最も標準的な生餌。
  - 単価: ペットショップでのバラ売り(10匹単位等)では1匹あたり10円～20円程度<sup>24</sup>。通販での大量購入(100匹～500匹)では単価が5円～10円程度まで下がるが<sup>26</sup>、1匹だけの飼育では消費しきれずにコオロギを死なせてしまうリスクがある。
- レッドローチ:

- 繁殖力が高く、ストックが容易なゴキブリの一種。単価はコオロギと同等かやや安い。

#### 4.1.2 給餌頻度と月次コストの試算

- 幼体期: 成長のために週2～3回の給餌が必要だが、食べるのはSSサイズ(米粒大)のコオロギ数匹である。金額にして数円～数十円/週。
- 成体期: 代謝が安定するため、週1回、あるいは2週間に1回程度の給餌で十分健康を維持できる。大型種であっても、Lサイズのコオロギを1回に1～2匹食べる程度である。
- 拒食と脱皮: タランチュラは脱皮前になると餌を食べなくなる(拒食)。この期間は数週間から、大型種の成体では数ヶ月に及ぶこともある。この間の餌代は完全にゼロとなる。

月額コスト試算:

成体タランチュラ1匹に対し、単価15円のコオロギを週2匹消費すると仮定。

- 週コスト: 30円
- 月額コスト: 約120円～150円<sup>8</sup>。

分析:

月額150円という維持費は、経済的な負担として認識されないレベルの低さである。ハムスターの餌・床材費が月額1,500円～2,500円<sup>21</sup>、ヒョウモントカゲモドキが月額500円～1,000円<sup>23</sup>であることと比較すれば、タランチュラの「燃費」の良さは圧倒的である。

ただし、地方在住などで近隣に生餌を販売する店舗がない場合、通販の送料(約1,000円～1,500円)が餌代本体を大きく上回り、「送料負け」する構造的な問題が発生する。この場合、冷凍コオロギのまとめ買いや、自家繁殖によるコスト圧縮が検討される。

## 4.2 エネルギーコストの変動要因: 電気代の支配力

タランチュラ飼育における真のコストドライバーは、餌代ではなく電気代である。特に日本の気候においては、冬季の加温と夏季の冷却が必須となる。

### 4.2.1 パネルヒーター運用時のコスト(冬季)

パネルヒーターは接触熱を利用するため、エネルギー効率が良い。

- 消費電力: 8W～16W程度が主流<sup>15</sup>。
- 電気代試算(1kWh 31円換算):
  - 8W型を24時間連続使用した場合:  $0.008\text{kW} \times 24\text{h} \times 31\text{円} \times 30\text{日} = \text{約}178\text{円/月}$ 。
  - 16W型の場合: 約357円/月<sup>15</sup>。
- 評価: パネルヒーター単体での管理が可能であれば、電気代の増加は極めて軽微である。

### 4.2.2 エアコン管理のコスト(夏・冬のピーク時)

飼育数が増加した場合や、外気温が極端(35℃以上や5℃以下)な場合は、エアコンによる空間管理(エアコン管理)が推奨される。

- 夏季(クーラー): タランチュラは高温多湿による「蒸れ」に弱く、30℃～35℃を超えると死亡リスクが跳ね上がる<sup>30</sup>。24時間エアコン(26℃～28℃設定)を稼働させた場合、部屋の広さや断熱性能にもよるが、月額数千円～1万円以上の電気代がかかる<sup>31</sup>。



- 冬季(暖房): エアコン暖房は冷房以上に電力を消費する傾向がある。こちらも月額1万円～2万円のコスト増となり得る<sup>31</sup>。
- コスト削減策:
  - 夏: 冷却ファン(気化熱)の利用<sup>33</sup>や、保冷剤と発泡スチロール箱を用いたクーラーボックス運用<sup>34</sup>でコストを抑えることは可能だが、温度変動のリスクと毎日の手間(保冷剤交換)が発生する。
  - 冬: 発泡スチロール箱などで簡易温室を作成し、その内部のみをパネルヒーターで温めることで、エアコンなしでの越冬が可能となる<sup>35</sup>。この方法ならば、電気代は数百円～千円程度に抑制できる。

### 4.3 消耗品費(OpEx その他)

- 床材交換: 幼体は月1回、成体は半年～1年に1回、または脱皮ごとの交換が推奨される<sup>1</sup>。園芸用土を使用すれば、1回あたりのコストは数円～数十円であり、無視できるレベルである。

### 4.4 維持費の総合評価

管理スタイル	月額コスト概算(餌代+電気代)	評価
個別加温(パネルヒーターのみ)	300円～800円	非常に安い。小学生のお小遣いでも維持可能。
空間管理(エアコン24時間稼働)	3,000円～15,000円	人間の快適な生活環境維持費とセットで考える必要がある。

結論として、タランチュラ単体の維持費は極めて安価だが、日本の過酷な夏と冬を乗り切るための「環境維持費」が、飼育者の選択(エアコンか、工夫か)によって大きく変動する構造となっている。

## 5. 比較優位性分析: 他ペットとのコスト対効果

「安い」という感覚は相対的なものである。ここでは、一般的な小型ペットとタランチュラのコスト構造を比較し、その優位性を明確にする。

### 5.1 対 ハムスター(小型哺乳類代表)

- 初期費用: ハムスター(生体数千円+ケージ・用品=約2万円<sup>21</sup>)に対し、タランチュラは半額以下でスタート可能。
- 維持費: ハムスターは恒温動物であり、毎日体重の10%程度の餌を食べる。また、トイレ砂や床材の消費も激しい。月額維持費は2,000円を超えることが多い<sup>36</sup>。タランチュラは月額数百円であり、桁が一つ違う。

- 温度管理: ハムスターも暑さには弱く(適温20-26℃)、夏場のエアコンは必須である<sup>37</sup>。この点において、電気代の負担はタランチュラと同等か、より低温を維持しなければならないハムスターの方が高くなる傾向がある。
- 医療費: ハムスターは腫瘍や皮膚病などで動物病院にかかる機会が多いが、タランチュラを診察できる獣医師は日本国内に極めて少なく、事実上「医療費が発生しない(治療の選択肢がない)」という側面がある。

## 5.2 対 ヒョウモントカゲモドキ(爬虫類代表)

- 初期費用: レオパの生体価格や飼育セット価格は1.5万円～3万円程度<sup>22</sup>。タランチュラの方が安価である。
- 維持費: どちらも昆虫食だが、レオパはカルシウム剤(サプリメント)の添加が必須であり<sup>14</sup>、代謝もタランチュラより高いため餌の消費量が多い。
- 設備: レオパには紫外線ライトは不要だが、バスキングライト等を併用する場合もあり、電気代はタランチュラと同等かやや高い。

## 5.3 年間総所有コスト(TCO)比較表

ペット種別	イニシャルコスト(生体込)	年間ランニングコスト(餌・消耗品)	年間医療費リスク	温度管理コスト	総合評価
タランチュラ	0.5万～1.5万円	2,000円～5,000円	ほぼ0円	中(23-28℃)	最も安い
ハムスター	1.5万～2.5万円	20,000円～30,000円	数千円～数万円	高(20-26℃)	普通
レオパ	1.5万～3.0万円	6,000円～12,000円	数千円～	中(25-30℃)	安い
小型犬	30万～50万円	10万円以上	数万～数十万円	中	高い

この比較表から明らかなように、タランチュラは\*\*「ペット市場において最も維持費のかからないカテゴリーの一つ」\*\*である。

## 6. リスク要因と隠れたコスト(Hidden Costs)



ここまで経済的メリットを強調してきたが、タランチュラ飼育には特有のリスクと、見落とされがちなコストが存在する。

## 6.1 環境制御失敗による「全損」リスク

タランチュラの「安さ」は、適切な環境維持が前提である。エアコン代を節約しようとして夏場に室温が35℃を超えた場合、あるいは冬場に暖房を切って外出した場合、タランチュラは容易に死亡する<sup>30</sup>。生体が死亡すれば、購入にかかった費用(数千円～数万円)は一瞬にしてサunkコスト(埋没費用)となる。月額数千円のエアコン代は、この「全損リスク」を回避するための保険料として捉えるべきである。

## 6.2 餌昆虫管理のパラドックス

タランチュラ飼育者にとっての最大の皮肉は、「タランチュラ本体よりも、餌のコオロギの世話の方が大変でお金がかかる」という現象である。コオロギは水切れや蒸れに弱く、管理を怠るとすぐに全滅する。コオロギが死滅すれば、再度購入するためのコストと送料が発生する。また、コオロギ用のケース、餌、水入れを用意する必要があり、1匹だけのタランチュラ飼育では、餌の維持費の方が高つく逆転現象が往々にして発生する。

## 6.3 精神的コストと社会的コスト

タランチュラは脱走した場合、社会的な騒ぎになるリスクがある。毒性は強くない種がほとんどだが<sup>4</sup>、一般社会における「毒蜘蛛」への恐怖心は計り知れない。脱走防止のための厳重な管理(ロック付きケージなど)への投資は、近隣トラブルや法的責任を回避するためのコストとして必須である。

# 7. 戦略的コスト最適化: 賢い飼育者のための提言

タランチュラ飼育の費用対効果を最大化するための実践的な戦略を以下に提案する。

### 1. 幼体(スリング)からの育成:

最も初期費用を抑える方法は、カーリーヘアーやチリアンコモンなどの強健種の幼体から始めることである。数千円で入手でき、成長過程を観察できる喜びはプライスレスである。ただし、オスであった場合の短命リスクは受容する必要がある<sup>8</sup>。

### 2. 簡易温室のDIY:

冬場の電気代削減には、スタイロフォームや発泡スチロールを用いた断熱温室の自作が最も効果的である。部屋全体を暖めるのではなく、数リットルの空間のみをパネルヒーターで加温することで、エネルギー効率を最大化できる<sup>35</sup>。

### 3. 100円ショップのフル活用:

ダイソーのスライダー式飼育ケースやシューズケース、園芸用土、メンテナンス用品の多くは100円ショップで調達可能である。専用品にこだわらず、機能性を重視した代用品選定を行うことで、初期投資を大幅に圧縮できる<sup>8</sup>。

### 4. 市場情報のアップデート:

かつての常識(ローズヘアーは安い)は通用しない。現在の市場相場を正しく理解し、コストパフォーマンスの良い種(現在はカーリーヘアーやグリーンボトルブルーなどが該当)を選定する眼を持つことが重要である<sup>10</sup>。

## 8. 結論

本レポートの問いである「タランチュラの飼育にかかる費用は、安い？高い？」に対する結論は、以下の通りである。

結論: タランチュラの飼育費用は、他のあらゆるペットと比較して「圧倒的に安い」。

- 初期費用: 工夫次第で5,000円～1万円でスタート可能であり、これはペット飼育の参入障壁としては極めて低い。
- 維持費用: 月額数百円レベルであり、経済的な負担はほぼ皆無である。
- コストパフォーマンス: 特にメス個体であれば10年以上の付き合いが可能であり、年単価に換算した際の満足度は非常に高い。

ただし、この「安さ」は、飼育者が適切な知識を持ち、温度管理という生命線に対して必要な投資(エアコンやヒーター)を惜しまない場合にのみ成立する。安易な節約は生体の死を招き、結果として最もコスト効率の悪い結果(投資の無駄)となる。

タランチュラ飼育は、少ない金銭的負担で、生命の神秘と進化の驚異を間近で観察できる、極めて知的でコストパフォーマンスに優れた趣味であると言えるだろう。

---

本レポートにおけるデータソースの参照:

本分析は、2024年-2025年時点での日本国内市場データおよび飼育情報を基に構成されている。

- 生体価格および市場動向:<sup>1</sup>
- 飼育用品・設備価格:<sup>8</sup>
- 光熱費・維持費データ:<sup>15</sup>
- 餌代・昆虫価格:<sup>24</sup>
- 比較対象(ハムスター・レオパ)データ:<sup>21</sup>
- 飼育リスク・管理情報:<sup>1</sup>

### 引用文献

1. 実はペット向きなタランチュラ！ 飼い方のコツや人気の種類、毒性などを紹介, 1月 9, 2026にアクセス、<https://magazine.cainz.com/article/112516>
2. 【特大】チリアンコモンタランチュラ ローズヘアー LS13cm程ムカデセンチピードサソリ奇蟲ミリピードゴキブリローチカマキリGrammostola | オモニキチュウ, 1月 9, 2026にアクセス、<https://tarantulas.base.shop/items/89976171>
3. タランチュラメキシカン」の落札相場・落札価格 - Yahoo!オークション, 1月 9, 2026にアクセス、<https://auctions.yahoo.co.jp/closedsearch/closedsearch/%E3%82%BF%E3%83%A9%E3%83%B3%E3%83%81%E3%83%A5%E3%83%A9%E3%83%A1%E3%82%AD%E3%82%B7%E3%82%AB%E3%83%B3/O/>
4. タランチュラの値段は？飼育できる種類や必要な物もあわせて紹介 - あにまろ〜る, 1月 9, 2026にアクセス、<https://animaroll.jp/insect/insect-keep/1135835>
5. カーリーヘア」(虫類)の落札相場・落札価格 - Yahoo!オークション, 1月 9, 2026にアクセス

- ス、  
<https://auctions.yahoo.co.jp/closedsearch/closedsearch/%E3%82%AB%E3%83%BC%E3%83%AA%E3%83%BC%20%E3%83%98%E3%82%A2/2084055856/>
6. カーリーヘアータランチュラ【国内CB】LS8cm - Terminal Legs, 1月 9, 2026にアクセス、  
<https://terminal-legs.com/product/7754/>
  7. カーリーヘアータランチュラ/Tliltocatl albopilosus 国内CB 3匹セット【幼体】 - 奇蟲屋 榊, 1月 9, 2026にアクセス、  
<https://spider-sakaki.square.site/product/-tliltocatl-albopilosus-cb-3-/813>
  8. タランチュラ、サソリの飼育の費用、必要なもの - 虫の森, 1月 9, 2026にアクセス、  
<https://xn--u9j241ospt.com/%E3%82%BF%E3%83%A9%E3%83%B3%E3%83%81%E3%83%A5%E3%83%A9/%E3%82%BF%E3%83%A9%E3%83%B3%E3%83%81%E3%83%A5%E3%83%A9%E9%A3%BC%E8%82%B2%E3%81%AE%E8%B2%BB%E7%94%A8%E3%80%81%E5%BF%85%E8%A6%81%E3%81%AA%E3%82%82%E3%81%AE/>
  9. タランチュラとは - 徹底解説 - | Terminal Legs, 1月 9, 2026にアクセス、  
<https://terminal-legs.com/blog/5491/>
  10. 初心者向けタランチュラ5選 - 奇蟲屋 榊, 1月 9, 2026にアクセス、  
<https://spider-sakaki.square.site/s/stories/5>
  11. 【プラケース】話題のダイソー商品を開封してみた。100円ショップの300円商品は凄いいんだぞ！ダイソー スライダー式飼育ケース【ふぶきテトラ】 - YouTube, 1月 9, 2026にアクセス、  
<https://www.youtube.com/watch?v=v4-0Sde6bBg>
  12. ダイソーのスライダー式飼育ケース(330円)で改良メダカを飼ってみます - urakatahero“B”log, 1月 9, 2026にアクセス、  
<https://urakatahero.hateblo.jp/entry/daisomedakacase>
  13. 【2026年1月】ココピート(園芸用土)のおすすめ人気ランキング - Yahoo!ショッピング, 1月 9, 2026にアクセス、  
<https://shopping.yahoo.co.jp/searchranking/%E3%82%B3%E3%82%B3%E3%83%94%E3%83%BC%E3%83%88/20089/?rmore=1>
  14. ヒョウモントカゲモドキ(レオパ)の基本情報・飼育環境・飼育初期費用・お迎え時の注意点など, 1月 9, 2026にアクセス、  
[https://note.com/yuruhatyu\\_blog/n/n8ec8cc2428e0](https://note.com/yuruhatyu_blog/n/n8ec8cc2428e0)
  15. ペットヒーターの電気代は？失敗せずに選ぶには？ | 電力比較サイト エネチェンジ, 1月 9, 2026にアクセス、  
<https://enechange.jp/articles/pets-heater-cost>
  16. レプタイルヒートS エキゾテラ 爬虫類用パネルヒーター 販売 通販, 1月 9, 2026にアクセス、  
<https://www.w-monster.com/shop/products/detail/409>
  17. 「爬虫類 両生類飼育用品 パネルヒーター」の人気商品一覧 | 安い商品を通販サイトから探す, 1月 9, 2026にアクセス、  
<https://search.kakaku.com/%E7%88%AC%E8%99%AB%E9%A1%9E%20%E4%B8%A1%E7%94%9F%E9%A1%9E%E9%A3%BC%E8%82%B2%E7%94%A8%E5%93%81%20%E3%83%91%E3%83%8D%E3%83%AB%E3%83%92%E3%83%BC%E3%82%BF%E3%83%BC/>
  18. レップジャパン ピタリ適温プラス 1号 爬虫類 両生類 パネルヒーター 保温 - チャーム, 1月 9, 2026にアクセス、  
<https://www.shopping-charm.jp/product/2c2c2c2c-2c2c-2c2c-2c2c-2c3439393230>
  19. ピタリ適温【メール便で送料無料】全自動加温ヒーター販売 ハムスター等小動物 - オオ

- クワキング, 1月 9, 2026にアクセス、<https://kingss.com/youhin/pitari.html>
20. 「ピタリ適温プラス1号」の人気商品一覧 | 安い商品を通販サイトから探す, 1月 9, 2026にアクセス、  
<https://search.kakaku.com/%E3%83%94%E3%82%BF%E3%83%AA%E9%81%A9%E6%B8%A9%E3%83%97%E3%83%A9%E3%82%B9%E5%8F%B7/>
21. ハムスターの値段相場を徹底解説！初期費用と月々の維持費、種類別の価格も - nademo, 1月 9, 2026にアクセス、[https://nademo.jp/small\\_pricehamster/](https://nademo.jp/small_pricehamster/)
22. 【初心者向け】レオパ(ヒョウモントカゲモドキ)の飼育ガイド① | まずは押さえておきたい基礎情報, 1月 9, 2026にアクセス、  
<https://www.ecologgie.com/blogs/leobait/leopard-gecko-basic-care>
23. 1【初心者向け！】レオパ飼育に必要な情報、まずはこれを読んでみて！ - レオバイト, 1月 9, 2026にアクセス、  
<https://www.leobait.jp/blogs/labo/%E3%83%AC%E3%82%AA%E3%83%91%E9%A3%BC%E8%82%B2%E3%81%AB%E5%BF%85%E8%A6%81%E3%81%AA%E6%83%85%E5%A0%B1-%E3%81%BE%E3%81%9A%E3%81%AF%E3%81%93%E3%82%8C%E3%82%92%E8%AA%AD%E3%82%93%E3%81%A7%E3%81%BF%E3%81%A6>
24. こだわりのヨーロッパエコオロギ Mサイズ 10匹単位 - カメレオンハート, 1月 9, 2026にアクセス、<https://chameleonheart.ocnk.net/product/385>
25. ヨーロッパエコオロギ8令 10匹単位 - ワイルドスカイ通販, 1月 9, 2026にアクセス、  
<https://shop.wildsky.net/item-detail/179045>
26. ヨーロッパエコオロギ | 注文フォーム - みとコオロギ, 1月 9, 2026にアクセス、  
<https://mitokorogi.jp/order/ek.php>
27. 【楽天市場】コオロギ 小さいの通販, 1月 9, 2026にアクセス、  
<https://search.rakuten.co.jp/search/mall/%E3%82%B3%E3%82%AA%E3%83%AD%E3%82%AE+%E5%B0%8F%E3%81%95%E3%81%84/>
28. 【初めてのレオパ】ヒョウモントカゲモドキの飼育方法/初期費用&ランニングコストまで, 1月 9, 2026にアクセス、<https://herp-about.com/2019/08/16/leopardgecko-start/>
29. パネルヒーターの電気代は高い？ほかのヒーターや暖房器具と比較 - コツコツCD - CDエナジー, 1月 9, 2026にアクセス、  
<https://www.cdeditdirect.co.jp/media/c1-electricity/c11-e-savings/7805/>
30. タランチュラの主な死亡原因 - 虫の森, 1月 9, 2026にアクセス、  
<https://xn--u9j241ospt.com/%E3%82%BF%E3%83%A9%E3%83%B3%E3%83%81%E3%83%A5%E3%83%A9/%E3%82%BF%E3%83%A9%E3%83%B3%E3%83%81%E3%83%A5%E3%83%A9%E3%81%AE%E4%B8%BB%E3%81%AA%E6%AD%BB%E4%BA%A1%E5%8E%9F%E5%9B%A0/>
31. 【その他】電気代・冬の保温について - 理球荘-REQSO-, 1月 9, 2026にアクセス、  
<https://reqso.hatenablog.com/entry/2024/03/29/074017>
32. 爬虫類飼育に必要な電気代を公開します【エアコンつけっぱなし飼育】 - YouTube, 1月 9, 2026にアクセス、<https://www.youtube.com/watch?v=3gRISbugl6s>
33. アクアリウム・熱帯魚水槽に水槽用クーラーは必要か？ - トロピカ, 1月 9, 2026にアクセス、  
<https://tropica.jp/2018/05/30/post-16271/>
34. クワガタムシ暑さ対策, 1月 9, 2026にアクセス、  
<https://kuromatsugata.hatenablog.com/entry/2019/05/11/230108>
35. タランチュラの飼育方法【幼体編】 - 奇蟲屋 榊, 1月 9, 2026にアクセス、  
<https://spider-sakaki.square.site/s/stories/tarantula>

36. ハムスターを飼う際に必要な費用は？かかりやすい病気や飼い方を解説 - ペトリイ, 1月 9, 2026にアクセス、[https://petlly.jp/column/keep\\_animals/hamster-breeding/](https://petlly.jp/column/keep_animals/hamster-breeding/)
37. ハムスター夏対策エアコンなしは可能？電気代が気になる時の対策！, 1月 9, 2026にアクセス、<https://zizitabi.com/entry/hamster-no-airconditioner>
38. ハムスターの飼い方夏編！暑さが苦手なハムスターのための対策&グッズ紹介, 1月 9, 2026にアクセス、<https://psnews.jp/small/p/54464/>
39. ダイソーのアレ...今更ながら「メダカ飼育ケース6L」を購入してみました - おとと日和, 1月 9, 2026にアクセス、<https://ototo-biyori.com/entry/2024/08/29/215038>
40. チリアンコモンレッドタランチュラ - 有限会社プラスト - おちゃのこネット, 1月 9, 2026にアクセス、<https://arkpet.ocnk.net/product/2252>
41. 【B00120】メキシカンレッドニー タランチュラ ¥9800(税込) - yaneurat, 1月 9, 2026にアクセス、<https://yaneurat.com/wp/b00120/>
42. タランチュラ(メキシカンレッドニー) - クワガタムシ・カブトムシ昆虫専門店COLORS, 1月 9, 2026にアクセス、  
<https://e-colors.jp/collections/3380/%E3%82%BF%E3%83%A9%E3%83%B3%E3%83%81%E3%83%A5%E3%83%A9%E3%83%A1%E3%82%AD%E3%82%B7%E3%82%AB%E3%83%B3%E3%83%AC%E3%83%83%E3%83%89%E3%83%8B%E3%83%BC>
43. ジェックス(GEX) レプタイルヒート S の通販 | ホームセンター コメリドットコム, 1月 9, 2026にアクセス、<https://www.komeri.com/shop/g/g1405156/>
44. 飼育ケース(スライダー式) - 100均 通販 ダイソーネットストア【公式】, 1月 9, 2026にアクセス、<https://jp.daisonet.com/products/4549131965384>
45. 水槽用ヒーターにかかる電気代はどのくらい？節約方法も解説 - エバーグリーン・マーケティング, 1月 9, 2026にアクセス、<https://www.egmkt.co.jp/column/consumer/461/>
46. 600Wのパネルヒーターの電気代は？24時間ごとの消費電力や節約法も紹介 - HTBエナジー, 1月 9, 2026にアクセス、<https://htb-energy.com/article/price/a74>
47. 暑さ・蒸れ対策に！ケージにファンを付けるメリット・デメリット - イチヒラ動物日記, 1月 9, 2026にアクセス、<https://ichihira.com/archives/2888>
48. 100匹のみ少量注文フォーム - みとこオロギ, 1月 9, 2026にアクセス、  
<https://mitokorogi.jp/order/only100.php>
49. 生餌販売 - Terminal Legs, 1月 9, 2026にアクセス、  
<https://terminal-legs.com/products/ikie/>
50. イエコM 10匹から490匹まで | ヨーロッパイエコオロギ, Mサイズ - FUTAHOSHI亭 |, 1月 9, 2026にアクセス、<https://www.futahoshi-tei.com/shopdetail/000000000023/>
51. タランチュラの飼育方法 - 虫の森, 1月 9, 2026にアクセス、  
<https://xn--u9j241ospt.com/%E3%82%BF%E3%83%A9%E3%83%B3%E3%83%81%E3%83%A5%E3%83%A9/%E3%82%BF%E3%83%A9%E3%83%B3%E3%83%81%E3%83%A5%E3%83%A9%E3%81%AE%E9%A3%BC%E8%82%B2%E6%96%B9%E6%B3%95/>
52. 【これを読めばバッチリ！】タランチュラ飼育の基礎知識【増補版】 - 奇蟲屋 榊, 1月 9, 2026にアクセス、<https://spider-sakaki.square.site/s/stories/shiiku2>